

R 労災かわらばん

2004
- 春号 -

Vol.13 発行日/平成16年3月15日 編集/釧路労災病院新聞局



「泌尿器科外来の体制は？」
常勤の泌尿器科医師3名、看護師3名です。一般診療は月・金曜

「泌尿器科は恥ずかしい」
決してそんなことはありません。心配なことは何でもご相談ください。皆様が快適に診察を受けられるよう工夫しています。「かかって良かった」と思っていただけのような診療を目指しております。

「地元には泌尿器科がなく、通院が大変だ」
高齢の方や遠方の方のために、他院との連携を重視しています。治療方針が定まった後は、かかりつけの先生と連携をとって便宜をはかります。遠慮なくお申し出ください。

「泌尿器科ではどんな病気を診ているのか？」
おしつこの調子がおかしいと思ったら泌尿器科へどうぞ。泌尿器科では副腎・腎・泌尿器・男性生殖器の病気・癌・感染症・結石症・先天奇形・前立腺の病気・尿失禁・排尿機能障害・男性の性機能障害などの診断から治療（薬や手術）終了までを扱います。なお当院では腎不全の透析療法も担当しています。

外来紹介 Part13

患者様に
やさしく

泌尿器科
村雲 雅志

「どんな病気で透析が必要になるのか？」
最も多いのは糖尿病（糖尿病性腎症）です。糖尿病では他にも合併症が起こる

「透析室の体制は？」
臨床工学士2名、看護師7名、泌尿器科医師3名です。月・金曜日は午前午後2部、土曜日は午前の1部体制です。

「透析室の体制は？」
現在血液透析患者さんは約50名、また連続腹膜透析（CAPD）患者さんは14名です。総合病院の透析室として、入院治療中の患者さんや重い合併症のある患者さんが多くおられます。

「釧路労災病院泌尿器科が得意になっているのは？」
泌尿器科の病気をすべてについてご満足いただける水準を目指しています。特に泌尿器の癌・小児の病気・神経障害による排尿異常・女性の尿失禁の治療に力を入れています。男性性機能障害の治療も重視しています。また慢性疾患に対しては漢方の考え方も取り入れております。なお体外衝撃波碎石装置がないため、尿路結石の手術については他院をご紹介しております。

日午前中です。主治医制ではないため診察医師が替わります。でも頻繁にミーティングを行って統一した治療を行っておりますのでご安心ください。午後は特殊再来（完全予約制）です。小柳院長の外来は火曜日午後（完全予約制・再来のみ）です。なお外来は1時間単位の予約制です。新患は時間がかりますが、次回からは予約となりますのでご了承ください。



* * 労災病院ドクター紹介 Vol.13 * *

①職種・氏名 ②生年月日・血液型 ③出身地 ④専門・得意分野 ⑤趣味等簡単な自己紹介・患者さんへ

「透析を受けるようになったら人生も終わらなくなったか？」
そんなことはありません。技術の進歩によって、透析の合併症はぐんと少なくなりました。透析を開始して30年以上も元気な方もおられます。現在の透析療法は、単なる延命治療ではありません。できるだけ健康時の生活に近づくことが課題になっています。

①循環器科・徳原 教
②昭和51年7月31日・O型
③札幌市
④循環器一般
⑤釧路での勤務も一年が経過しましたが、今後も幅広い地域の患者様ひとりひとりの状況や要望を踏まえ、適切な検査及び治療を患者様とよく相談の上で行って参りたいと考えております。



徳原 教 先生



米川 元晴 先生

①小児科・米川 元晴
②昭和49年7月4日・A型
③札幌市
④小児科
⑤平成15年10月より釧路労災病院に勤務しております。地域の皆様のお役に立てるように、そして沢山の子供の元気な笑顔が見れるように努力していきたいと考えております。

①産婦人科・村 和代
②昭和47年4月18日・B型
③旭川市
④産婦人科一般
⑤平成15年4月より当院に勤務しております。平成16年2月からは少しづつですが、外来診療を担当させていただくこととなりました。



村 和代 先生

①外科・南 盛一
②昭和43年9月9日・A型
③白老町
④一般外科
⑤昨年4月より当院外科に勤務させて頂いております。道東の皆様が親しまれる医師となり、より良い医療を提供できるよう努力してまいりたいと思っております。



南 盛一 先生

①歯科口腔外科・藤盛 真樹
②昭和46年5月28日・O型
③松山郡厚沢部町
④口腔外科一般
⑤平成15年4月より当院に勤務しています。親知らずの抜歯から、顎の骨折、咬み合わせを手術で治す外科的矯正治療、口腔の良性悪性の腫瘍まで顎顔面口腔に關した治療をしています。患者様にはなるべく苦痛の少ない、かつ納得できる治療を心がけています。



藤盛 真樹 先生